

初夏・夏のしょくぶつ



ブタナ (5月中旬～6月中旬)

兵庫県立有馬富士公園で5月中旬～8月までに開花・結実が見られる植物を紹介しています。

文中の「見られる場所」の番号は、公園地図(トップページからダウンロードできます)に示された番号におおよそ対応しています。また開花結実の時期は年によって変動しますので、表示の時期に見られないことがあります。



シロツメクサ 見られる場所・時期：1・築山広場・花の道、5月中旬～6月上旬
道端や野原に生えるマメ科の草本。茎は地面をほうように伸びて広がる。江戸時代にオランダからのガラス器輸送時の詰め物として使われ、白い花の詰め草の名がついた。



ニワゼキショウ 見られる場所・時期：出会いの広場・1・39、5月上旬～下旬
芝生や道端に生えるアヤメ科の草本。花は小さく直径1.5cmくらいで、1日でしぼむ。花色は白と赤紫があり、どちらも濃い紫色の筋が入っていて、中心部は黄色。北アメリカ原産。



エゴノキ 見られる場所・時期：築山広場・40・39・36、5月中旬～6月上旬
山野や丘陵地の雑木林に生えるエゴノキ科の落葉高木。枝先にぶら下がるように真っ白な花が一斉に咲き、美しい。花の後、卵形で灰白色の実がぶら下がり、これもまたかわいい。



カタバミ 見られる場所・時期：出会いの広場・1・38・40. 5月中旬～7月上旬
道端や空き地などに生えるカタバミ科の草本。葉はハート形が3枚集まった形。楕円形の葉が3枚のクローバーとは異なる。葉や茎にシュウ酸を含み、10円玉を磨くとピカピカに。



ヤマボウシ 見られる場所・時期：39・38・1. 5月下旬～6月中旬
山野の林内に生えるミズキ科の落葉高木。葉の展開後、上向きに花が咲く。白色の花弁状のものは総苞片という特殊な葉で、中心に淡黄緑色の小さな花が多数球状に集まってつく。



スイカズラ (忍冬) 見られる場所・時期：築山広場・2. 5月下旬～6月中旬
道端、林縁などに生えるスイカズラ科のつる植物。葉の付け根から甘い香りのある花が2個ずつ咲く。花は最初白色でやがて黄色になる。花冠は上4枚と下1枚に分かれる。



タンナサワフタギ 見られる場所・時期：築山広場・2. 5月下旬～6月中旬
山地の林内、林縁に生えるハイノキ科の落葉低木。枝先に、花冠から多数の雄しべが突き出た真っ白な花をたくさんつける。葉の縁にはとがった鋸歯がある。秋に藍黒色の実がなる。



ソヨゴ 見られる場所・時期：築山広場・林の生態園・2・26. 5月下旬～6月中旬
山地、丘陵地の林内に生えるモチノキ科の常緑小高木。雌雄異株で、雄花は短い柄の先に多数集まって咲き、雌花は長い柄の先に1～3個が咲く。葉のふちは少し波打つ。



ネジキ 見られる場所・時期：林の生態園・2・5. 6月上旬～下旬
低山から山地の尾根や斜面にはえるツツジ科の落葉小高木。花は白い壺型で、前年枝から伸びる花茎に一列に並んで下向きに咲く。名は幹がねじれることから。有毒植物。



ヒメジョオン 見られる場所・時期：林の生態園・6. 6月上旬～7月中旬
道端や草地にはえるキク科の草本。北アメリカ原産で、明治期には広く野生化した。ハルジオンとよく似るが、つぼみが下向きに垂れさがらず、葉が茎を抱かないなどで区別できる。



ノイバラ 見られる場所・時期：林の生態園・21・26. 6月上旬～下旬
山野の藪や河川敷によく生えるバラ科の落葉低木。枝に鋭いトゲがあり、他の木にもたれるように立ち上がり、枝先に白い花が円錐状に並んで咲く。バラの園芸品の原種の一つ。



めばな



おばな

イヌツゲ 見られる場所・時期：築山広場・林の生態園・5・27. 6月中旬～下旬
山地の岩場や林縁にはえるモチノキ科の常緑低木。本年枝の葉の脇に黄白色の小さな花をつける。雌雄異株。実は秋に黒熟する。名にツゲがつくが、ツゲとは科が異なる別植物。



ドクダミ

見られる場所・時期：ガーデン階段. 6月中旬～下旬
半日陰の空き地、庭などに群生するドクダミ科の草本。4枚の白い花弁状のものは苞で、その上に雄しべ・雌しべのみからなる花が集まって穂のようになる。十葉という生薬で、特有の臭気がある。



おばな

めばな

クリ 見られる場所・時期：林の生態園・水辺の生態園. 6月中旬～下旬
日当たりのよい丘陵地に生えるブナ科の落葉高木。花は、枝先にでる紐のような穂状花序の上部に雄花が、下部に雌花がつく。葉はクヌギによく似て、縁に鋭く突き出た鋸歯がならぶ。



ナツツバキ

見られる場所：花の道・47. 6月下旬～7月上旬
深山の谷間に生えるツバキ科の落葉高木。シャラノキとも呼ばれるが、仏教の聖樹である沙羅双樹はフタバガキ科の別種。園内の山奥には三田市指定天然記念物の群落がある。写真の木は植栽。



ネムノキ 見られる場所：9・水辺の生態園・あそびの王国. 6月下旬～7月上旬
日当たりのよい山野や河岸などに生えるマメ科の落葉高木。花のピンク色のふわふわは、大部分が雄しべ。夕方になると葉が閉じることから、この名がついた。公園や寺社などに植えられる。



ネジバナ 見られる場所・時期：花の道・42. 6月下旬～7月上旬
日当たりのよい芝生や湿草に生えるラン科の草本。ピンク色の花が花径の周りにらせん状に並んで咲く。らせんは右巻きと左巻きの両方ある。花のかわいらしさから愛好家が多い。



ヘクソカズラ 見られる場所・時期：1・40・あそびの王国. 7月中旬～8月中旬
日当たりのよい山野・藪・道端などに生え、生垣やフェンスなどに絡みつくとアカネ科のつる性草本。葉の付け根から、内面が紅色で白い筒状の花が咲く。名は、葉を揉むとくさい臭いがすることによる。



ツククサ 見られる場所・時期：41. 7月中旬～9月上旬

キッピー山の生き物図鑑 初夏・夏のしょくぶつ

制作・撮影 高橋 晃

発行 三田市有馬富士自然学習センター 2024年4月30日

〒669-1313 三田市福島 1091-2 2025年1月30日 改訂